



令和5年度後期辞令書交付式を実施しました



自衛隊福島地方協力本部は、令和5年12月23日（土）、庁舎移転後初となる後期予備自衛官補辞令書交付式を実施した。

本交付式は、令和5年12月18日付で採用された予備自衛官補に対し、予備自衛官補としての使命の自覚を促し、予備自衛官補教育訓練の完遂及びその後の予備自衛官への任用に繋げることを目的として実施したもので、採用区分別に、技能1名及び一般6名の計7名が参加し、本部長より辞令書を交付された後、サービスの宣誓を行った。

式に先立って予行を実施したが、教育訓練の始まっていない予備自衛官補は基本動作に未経験の者も多く、号令に合わせた気を付け、休め等の初めて経験する基本教練に戸惑いつつも、本番では自信をもって交付式に臨むことができた様子であった。



その後、地本予備自衛官室から、予備自衛官補の制度説明や、教育訓練出頭要領についての説明を実施した。参加者からは「当初は訓練参加に不安があったが、安心して臨めそう」、「DVDで訓練の様子を見ることが出来て自分も頑張ろうという気持ちがより強くなった」等の感想が聞かれ、教育訓練への出頭意欲向上を図ることができた。

今後も福島地方協力本部では、予備自衛官室を中心に予備自衛官補をサポートし、予備自衛官補教育訓練の完遂に努めて行く。